

	健康な体 誠実な心 豊かな知性	しのめ 東雲	尾張旭市立東中学校 学校だより 令和2年度 第5号
--	-----------------------	------------------	---------------------------------

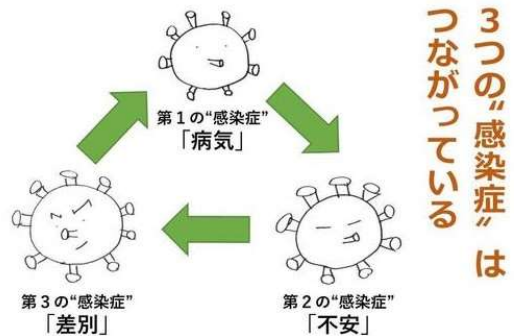
Early to bed and early to rise, makes a man healthy, wealthy and wise.

「心への感染」 断ち切る強さを



夏休みがやってきます。これまでの夏休みとはちがひ、手放しで楽しめない、心配が頭から離れない夏休みになります。「感染症」の第2波とも言われる大きな波が近づいてきています。今まで、勝手にどこか遠いところの話、自分とは関係のない話・・・としていたところはないですか。このところ、感染経路不明の方が多くなり、もうどこで誰が感染してもおかしくない状況になってきています。そんな時だからこそ、感染から自分を守り、大切なまわりの人たちを守ることを改めて確認してください。

感染症が拡がりはじめた3月、日本赤十字社が「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」を作成しました。これまで皆さんが実行してきた対策は、第1の感染症である「病氣」に対して。これは、「密」を避ける、換気をする、手洗いの徹底、マスクの着用など……。これから先も続けなければいけません。そしてさらに心配されるのが、第2、第3の感染症。「不安と恐れ」、そして「嫌悪・偏見・差別」です。新型コロナウイルスは、まだわからないことが多いため、私たちは強い不安や恐れを感じ、ふりまわされてしまうことがあります。それらは、心の中で大きくふくらみ、「気づく力」「聴く力」「自分を支える力」を弱め、人から人へと伝染していくといえます。これが第2の感染症です。不安や恐れは、人間の生き延びようとする本能を刺激し、「感染」にかかわる人や対象を遠ざけたり、差別するなど、人と人の信頼関係を壊してしまいます。その結果、差別を受けるのが怖くて熱や咳があっても受診をためらい、病気の拡散を招くこととなります。これが第3の感染症です。



ウイルスが持つ3つの顔による負のスパイラルを断ち切るためにすべきこと、それは、①自分の心の在りようを見つめること。自分自身をいろいろな角度(考え方、気持ち、ふるまい、言葉など)から観察してみてください。次に、②自分や大切なまわりの人たちの安全や健康のために必要なことを見極めること。今自分ができていることを認め、今の状況だからこそできることに取り組んでみてください。そして、③確かな情報に基づき、差別的な言動に決して同調しないことです。これら3つのことを頭に置いて、みんなで「心への感染」「負のスパイラル」を断ち切っていきましょう。

若い世代の感染者の中には無症状の人が多いいいます。もうこれからは、「元気だけど自分も実は感染しているかもしれない・・・」と想像の行動を心がけるべきかもしれません。そうすることで、結果「感染」から自分を遠ざけることとなります。まわりの人たちに感染させないためにすべきことを確実にやり、「感染しない、感染させない夏休み」を過ごしてください。 <校長>

保護者の皆さんへ

感染症への対応と授業の遅れを取り戻すことに追われた1学期でしたが、子どもたちは、様々な制限がある新たな学校生活の中、それぞれ楽しみを見つけて過ごせたようです。そして、クラスや部活動の仲間とともに成長する姿も見せてくれました。

ご家族の笑顔やホッと心と身体が休まるご家庭の環境が、子どもたちのがんばりの支えになったことは間違いありません。

2学期を笑顔で迎えられるよう、この夏休み、ご家族皆さんで感染症予防に油断なく取り組んでいただきますようお願いいたします。

声もつ力

「みんなでがんばろう」「ナイスプレー」「オーライ、オーライ」「こっち、こっち」などの互いを励ます声、よいところを認め合う声、指示を出し合う声には力があると、7月23日に行われた「三中学校さよなら大会」における野球部の試合を見ていて、改めて感じました。一人が前向きな元気のいい声を出し始めると、それが他の部員にも伝染して、チームに活気が出てくる。一人一人の集中力も高まる。失敗したらどうしようという臆病さが、やってみよう、やってみようじゃないかという勇気が変わっていく。結果、自分たちの力を出し切ることができる。そんな声の力を感じました。

ふと、このことは、日常生活にも当てはまるのではないかと思います。普段から励ます声、認め合う声、教え合う声を掛け合うことができたなら、その集団は、明るくて活気があり、失敗を恐れず、自分たちの力を存分に出すことができる集団になるのではないかと。

みなさん、ぜひ試してみてくださいはいかがでしょうか。楽しく、幸せな日々になること間違いなし、と思いますよ。



(教頭) 【声の力の発信源】

ご連絡ありがとうございました

先日、保護者の方から、次のような、お電話をいただきました。

「小学校1年生の息子が下校途中に転んで、おでこをケガしてしまったときに、近くにいた東中生数人が心配して声をかけてくれました。おかげで息子は安心して泣くこともなく無事に家まで帰ってこられました。本当にありがとうございました。」とのことでした。

こちらこそ、ありがとうございました。教えていただいたおかげで、東中生のよいところを改めて確認することができました。



充実した夏休みを！

8月1日(土)～23日(日)まで夏休みです。夏休みはコロナ対策を含め、気をつけることがたくさんあります。ここでは充実した夏休みにするために2つのことを紹介します。

1 作品募集に応募しよう

学校から配られる作品募集の案内を見て、ポスターでも書写でも作文でも何でもいいので1つは応募してみましょう。もしかしたら、あなたの作品が認められ、たくさんの人たちから称賛され、才能が開花するかもしれませんよ。

2 お手伝いをしよう

ボランティアが大好きな東中生のみなさんですから、きっとお家でもよくお手伝いをしたいと思います。お手伝いをして「ありがとう」という言葉をたくさんもらって、家中に「ありがとうの花」を咲かせましょう。きっと家族もあなたも幸せになりますよ。



※ 夏休み中の学校へのご連絡は、平日8:20～16:50にお願いします。

※ 8月4日(火)からの個人懇談会、よろしくお願ひします。グラウンドを駐車場として開放します。ご利用ください。自家用車でいらっしゃる場合は南門からお入りください。自転車は錬心館東側にお停めください。

